

学校教育支援のために

～社会教育指導者研修より

去る6月に、学校教育支援をテーマとした社会教育指導者研修が開催されました。区市町村教育委員会の職員の方々をはじめ、地域で学校支援ボランティア推進協議会事業に携わっている「地域コーディネーター」の方々などが参加されました。



キャリア教育(入門編)

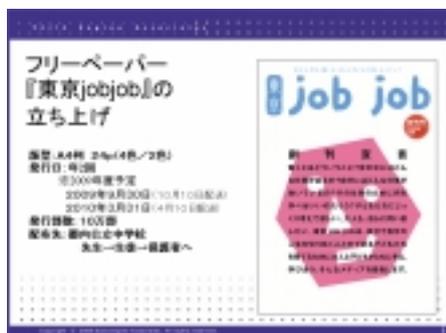
■日時■6月11日(木)
■会場■中野サンプラザ(研修室1)

第1部 「社会的企業」による「キャリア教育支援」に学ぶ

講師：松倉由紀さん((株)ソシオエンジン・アソシエイツ)

社会が抱える様々な課題の解決に多様な形態で取り組もうとする、いわゆる「社会的企業」などの現状や具体的な取組事例について説明していただきました。(株)ソシオエンジン・アソシエイツが平成17年度から平成20年度まで取り組んできた「jobjobプログラム」*を中心に、学校におけるキャリア教育支援の具体的な進め方について解説していただきました。

*プロのライター、編集者、カメラマンなどの外部講師の参加を得ながら、中学生が職場体験(訪問)を通じて学んだことを、「フリーペーパー」にまとめることで「コミュニケーション能力」の育成をはかるプログラム



第2部 学校教育における「キャリア教育」の現状

講師：三村隆男さん(早稲田大学大学院教職研究科教授・日本キャリア教育学会常任理事)

平成18年に改正された教育基本法に新たに設定された「教育の目標」の中で職業人としての基盤を形成することが示されたこと的主旨や、平成21年3月高等学校新学習指導要領告示にいたるキャリア教育の推進の一連の流れについて説明していただきました。

その上で、「働くこと」だけではなく、「生きること」「学ぶこと」「働くこと」をトータルに捉えた広義のキャリア教育が目指す取組を解説していただきました。



地域における「学校」・「子供」にとっての地域

■日時■6月30日(火)
■会場■中野サンプラザ(研修室2)

第1部 「学校教育・児童生徒の問題」理解へのアプローチ

講師：酒井朗さん(大妻女子大学家政学部教授)

「学校」をめぐる課題を、データを使いながら、「学力低下」「いじめ」「校内暴力」「不登校」「発達障害」「安全管理」の6つの視点から解説していただきました。

例えば「学力低下」の現状から見えてくる支援として、「学力対策」(学習支援、土曜補習教室)や「授業での地域人材の活用」(総合的な学習の時間、小学校英語、キャリア教育)があり、そうした分野への地域からの支援の可能性について解説していただきました。



第2部 地域における青少年サポートの取組に学ぶ

講師：相川良子さん(特定非営利活動法人ピアサポートネットしづや理事長)

平成11年に、日常のなかに、日常の延長で、子供も、若者も、おとなも寄りあう「ファンイン」という場をつくり、平成15年からは「渋谷ファンイン ピアサポート委員会」として「訪問&居場所」の活動を開始し、このたび「特定非営利活動法人ピアサポートネットしづや」を立ち上げた経緯を説明していただきました。

この間、不登校の子供たちが成人し、ひきこもる若者たちへと推移している傾向や、こうした青少年の問題を解決するために、地域のつながりをつくる多様な活動の必要性を解説していただきました。

